



R1.5.1発行

NO.27



医療法人社団 元生会 森山メモリアル病院

指定訪問リハビリテーション事業所

今回の表題「いろは」は帰山芳子様にご協力頂きました。



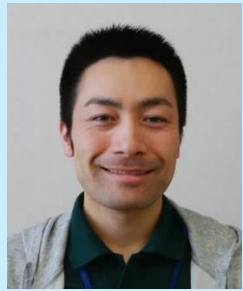
所長 小林からの新年度挨拶



皆様、お元気でお過ごしでしょうか。日頃は訪問リハビリをご利用頂きましてありがとうございます。近頃雪解けが早く感じるのは私だけでしょうか。すっかり春めいてきて体を動かし、何か始めてみようかなという気持ちにもなりますね。訪問リハビリを効果的に進めるためのポイントは、ご本人の意欲や周りの協力も大切ですが、具体的な目標に向かっての小さなステップをつくること、普段の生活や介護の場面で使えることを習うこと、そして目標達成までの期間を決めて行うこと等が挙げられます。新年度を迎え新しいメンバーも加わりパワーアップしました。皆様の目標はなんですか！再度目標を確認して一緒に課題を解決していきましょう！



新しく仲間が増えました！



理学療法士 三村 悟 (みむら さとる)

趣味：バイオリン演奏 (初心者)

好きな食べ物：そば、甘いもの

皆様へのメッセージ：皆様のお役に立てるように精一杯頑張ります。



理学療法士 菊池 恭子 (きくち きょうこ)

趣味：写真撮影、フロレス観戦

好きな食べ物：さくらんぼ、カツオのたたき、毛ガニ

皆様へのメッセージ：皆様の生活に少しでもお役に立てるように一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

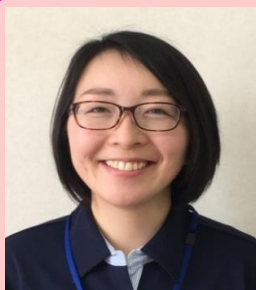


言語聴覚士 阿部 真伸 (あべ まさのぶ)

趣味：読書、料理、散歩

好きな食べ物：カレー

皆様へのメッセージ：早く慣れて、皆様のお力になれるように頑張ります。よろしくお願いします。



理学療法士 大河原 七生 (おおかわら ななみ)

趣味：読書

好きな食べ物：しゃぶしゃぶ

皆様へのメッセージ：皆様の生活を豊かにするお手伝いをさせて下さい。宜しくお願いします。

福祉用具のご紹介



排泄ケア用介護リフト

SKYLIFT(スカイリフト)



ペダルを踏み込むと脚部が開閉。いろいろな様式便器にも移乗できるようになっています。



ベッドや車椅子、さらにポータブルトイレなどさまざまな場面で移乗動作(立ち上がり～立位保持～方向転換～座るといった一連の動き)が含まれています。こちらのスカイリフトは六輪なので軽い力でも小回りが利き、この動作を安全にかつ介護負担量の減少を目的に使用することができるものです。スカイリフトの幅は、肩幅くらいの50cmと狭いトイレ空間でも介護者が便器の横に立って介助ができます。



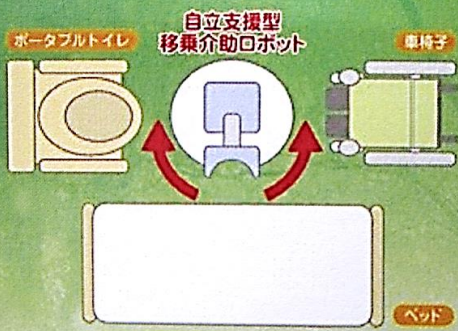
自立支援型移乗介助ロボット

あいじょう

愛移乗くんⅡ



ベッドから車イス・トイレ等への移動が
簡単スムーズに!



調節が可能な膝当ての位置は。



後部にキャスターがついているので移動が楽に行えます。

こちらもベッドから車椅子やポータブルトイレなどの移乗がスムーズに行える移乗介助ロボットです。腰が曲がらず「おんぶ」の姿勢が出来ない方の為に、ほぼ座った状態から移乗動作が行えます。キャスターがついているため移動が楽に行えます。体重を体の前面と側面、さらに膝で支えます。円背や骨粗しょう症、知的障害(暴れる方)は使用ができません。

「FR 手すり」

トイレ用ベストサポート手すり



① 前傾姿勢が保持しやすい

② 跳ね上げ可能で立ち座りがスムーズ

③ 足が引き込みやすく立ち上がりもスムーズ



「フロント手すり」があることで排泄しやすい前傾姿勢が保持出来ます。また前方への転倒防止につながります。「フロント手すり」をはね上げて収納出来るため、立ち座りがスムーズに行えます。ジョイントバーを便器の形状にフィットさせることが出来るので、脚を手前に引きこみやすく立ち上がりも楽に行えます。

「ケアスロープ J」

連結式スロープ！！

上側スロープ

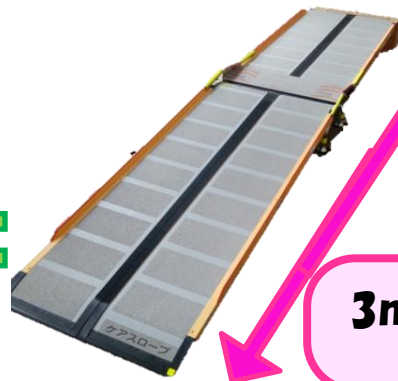
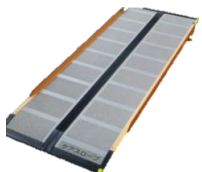


ジョイント台

※現在レンタル対象外



下側スロープ



3m以上も可能



ケアスロープJ

スロープ2台をジョイント台で組み合わせることで3m超えのスロープが可能となり、今まで1台のスロープでは難しかった高い段差が解消出来ます。またパーツが3つに分割出来るため運搬が容易です。ジョイント台は設置場所に応じて脚部の高さを微調整出来るため、色々な場所に設置する事が可能です。

一部レンタル対象外の商品もあります。
気軽に担当スタッフまでご相談下さい！！

満足度アンケート 結果報告



昨年10月にお配りした満足度アンケートにご協力頂きましてありがとうございました。
『訪問リハビリを楽しみにしています。』『笑顔や元気をいただいています。』という温かいメッセージや感謝の気持ちをたくさんいただきました。
一方、『リハビリがマンネリ化している。』『新しい運動をとりいれてほしい。』などのご意見もありました。

今年の1月に皆様の思いを訪問リハビリスタッフ全員で共有し、改善策を話し合いました。
各設問で満足度が9割に満たなかったものを紹介いたします。



★ いろはを読んでいただけていますか？

はい 81%

いいえ

16%

未記載
3%

はい ○

「いつも読んでいます。」
「車いすの特集が参考になりました。」

いいえ ×

「目が悪くて読めない。」
「いろは自体を知らない。」
「もらったりもらわなかったり。」



改善策

- ① 興味を持ってもらえるよう工夫してお渡しする
- ② 次号の発行予定日を明記する
- ③ 読み手に興味ある物になるよう工夫する

★ 訪問リハビリの回数や時間は足りていますか？

はい 86%

いいえ

11%

未記載
3%

はい ○

「今の回数で満足。」
「自主トレーニングで機能維持が大事。」

いいえ ×

「入院時より回数が減って不安だったが今のペースに慣れてきた。」
「週のうちもう一回増やしたいが無理な事でしょう。」



改善策

- ① 時間や回数よりも内容を検討した方が良い
- ② 増やす場合は目的や期間をしっかりと話し合う
- ③ 利用者様の状態に合わせて減らしている場合もあるためしっかりと話し合う

皆様の貴重なご意見を真摯に受け止め、スタッフ全員で共有し、改善出来るように取り組んでまいります。
今年もアンケートがありますのでたくさんのご意見ご要望をお寄せください。希望者には平成30年度のアンケート結果を印刷し配布しております。担当スタッフに気軽にお声掛け下さい。

【編集後記】

暖かくなり雪解けも進み春らしくなってきました。最初は降雪が少なく除雪作業を行わなくてもよいのかなと期待していましたが、結局は除雪する回数が多かったような気がします。

さて、今年度は元号が変わり大型連休となりました。計画を立てて過ごす事が出来たでしょうか？今までとは違った新たな目標を掲げてチャレンジしてみるのも良いですね！

森山メモリアル訪問看護ステーション 北條 智史



次号の【いろは】は9月発行です！